

調査の背景

令和元年6月に内閣府、文部科学省、経済産業省は「世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成戦略」を策定し、CSTI本会議において報告。

同戦略策定に当たっては、国際的なスタートアップ・エコシステム分析の専門家である世界銀行のビクター・ムラス氏からもヒアリングを実施。

同戦略に基づき我が国に世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点を形成するには、世界における我が国の立ち位置について現状認識が重要。内閣府とビクター・ムラス氏が協力し我が国のスタートアップ・エコシステムについて国際比較調査を実施。

世界に伍する スタートアップ・エコシステム 拠点形成 戦略より スタートアップ・エコシステム 拠点形成 7つの戦略

令和元年6月19日 総合科学技術・イノベーション会議 資料1 抜粋

都市

戦略1 世界と伍するスタートアップ・エコシステム拠点都市の形成

自治体、大学、民間のコンソーシアム形成
・グローバル拠点都市 2-3箇所
・推進拠点都市 数箇所程度



City / Community

ランドマーク・プログラムの招致
世界への情報発信の強化・起業家や投資家の招致 等

大学

戦略2 大学を中心としたエコシステム強化

起業家教育プログラムの強化
官民によるシーズ研究の発掘と若手研究者の育成 等



Mindset / Education

連携

活用

アクセラレータ

戦略3 世界と伍するアクセラレーション・プログラムの提供

グローバルトップアクセラレーターと連携したプログラム、日本のアクセラレーション機能の強化 等



Acceleration

Gap Fund

戦略4 技術開発型スタートアップの資金調達等促進 (Gap Fund)

日本版SBIR制度の見直しと支援成果の公共調達への繋ぎ
ファンディングエージェンシー等での大規模なGap Fund供給 等



Growth

公共調達

戦略5 政府、自治体がスタートアップの顧客となってチャレンジを推進

入札へのスタートアップ参加促進の方策の検討と
地方自治体のトライアル発注制度等の活性化 等



Procurement

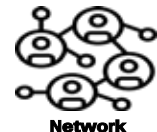
繋がり形成、人材流動化

戦略6 エコシステムの繋がり形成の強化、気運の醸成

JST-NEDO連携強化を軸とした横断的な創業支援システムの構築、オープンイノベーション推進組織の強化 等

戦略7 研究開発人材の流動化促進

民間HR企業との連携による人材流動化検討委員会、出向、出島形成等の人材流動化プロジェクト等の支援 等



Network



Mobilization

スタートアップ・エコシステム拠点都市（令和令和2年7月選定）

【グローバル拠点都市】

スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアム

（東京都、渋谷区、川崎市、横浜市、茨城県、つくば市、和光市等）

スタートアップやVC・大企業等の支援者が圧倒的に集積する東京都心部（渋谷、六本木・虎ノ門、大手町・丸の内、日本橋）を核に、ハブ＆スポークの連携で研究開発拠点を有する各都市（川崎、つくば、和光、横浜）と連結。東京大、慶応大、早稲田大など有力大学連携で研究開発成果の事業化を促進。各自治体を中心としてスタートアップの新技术・新サービスの実証フィールドを提供。「新しい日常」に対応するデジタル・トランスフォーメーションも推進。



虎ノ門ヒルズインキュベーションセンター「ARCH」

Central Japan Startup Ecosystem Consortium（愛知県、名古屋市、浜松市等）

日本を代表する製造業の集積とスタートアップとの繋がりでイノベーション創出を加速。モビリティ、インフラ、ヘルスケア、アグリ、光などを重点分野に協創プロジェクトを推進。名古屋大学を中心とする大学群で起業家教育・デジタル教育を強化。日本最大級のスタートアップ拠点「Station Ai（フランスのStationFに対抗）」を整備。



NAGOYA INNOVATOR'S GARAGE

大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム（大阪市、京都市、神戸市等）

三都市の強みを融合（大阪：大企業、資金、人材、京都：研究シーズ、製品化支援、神戸：社会実証実験・公共調達）。ヘルスケア、ものづくり、情報通信分野に重点。大阪大学、京都大学、神戸大学を中心に大学・研究機関、企業が連携。「大阪・関西万博」に向け経済界を含め京阪神一体となった支援体制を構築し、スタートアップの新技术・新サービスの機会創出を実施。



Hack Osaka

福岡スタートアップ・コンソーシアム（福岡市等）

2012年「スタートアップ都市宣言」以降、一貫して官民協働による起業支援やスタートアップのコミュニティ形成を推進。九州大学「起業部」をはじめ若手の活動が活性化。独立系VCの活躍、大型スタートアップイベントの定期開催、海外との連携強化などエコシステム形成が加速中。支援の更なる強化とFUKUOKA Smart EAST等での実証実験・公共調達等を通じたスタートアップを軸としたイノベーション創出を実施。



Fukuoka Growth Next

【推進拠点都市】

札幌・北海道スタートアップ・エコシステム推進協議会（札幌市等）、仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会（仙台市等）、広島地域イノベーション戦略推進会議（広島県等）、北九州市SDGsスタートアップエコシステムコンソーシアム（北九州市等）

スタートアップ・エコシステム拠点都市の審査委員

	氏 名	所 属
委員長	上山 隆大	総合科学技術・イノベーション会議 有識者議員
委員	各務 茂夫	ベンチャー学会会長 東京大学 教授 経営学博士 産学協創推進本部イノベーション推進部長
委員	赤浦 徹	一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会 会長 インキュベイトファンド 代表パートナー
委員	吉村 隆	日本経済団体連合会 産業技術本部長
委員	Victor Mulas	WORLD BANK Senior program officer